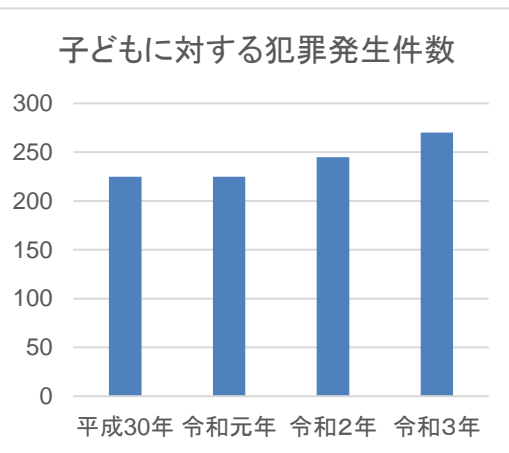


子どもの防犯対策号

刑法犯認知件数は、平成14年をピークに減少傾向にあるが、子どもに対する犯罪発生件数は、右表のとおり、増加傾向です。



(警視庁生活安全総務課手集計数値参照)

そこで改めて、子どもが身を守るための基本的な安全対策や巻き込まれやすいトラブルについて、簡記します。

① 安全標語『いかのおすし』について



- 知らない人について**い**かない。
- 声をかけられても、車に**の**らない。
- 知らない人につれていかれそうになったら、**お**おごえを出す。
- 声を掛けられたり、追いかけられたら、**す**ぐにげる。
- すぐに大人に**し**らせる。

② SNSトラブルについて

SNS やオンラインゲーム等で子ども達は、ご両親が思っているよりも、交友関係が広い場合があります。中には、騙されて犯罪被害にあったり、犯罪の片棒を担ぐ場合もあります。



親子でインターネットの活用方法やご家庭でのルールについて、お話してみてもいいでしょうか？



③ 日頃から安全のルールをちゃんと守れるか親子でチェックしよう。

- 外に遊びに行くときは、必ずどこで遊ぶかをうちのの人に話す。
- 外で遊ぶときは、できるだけひとりにならないで、友達やおうちの人といるようにする。
- 知らない人に声をかけられても、ついていかない。
- こわいと思ったら大きい声や防犯ブザーで大人の人に知らせる。



みんなは、ちゃんと全部できるかな？

